

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームみどりの郷

作成日 平成 26 年 9 月 6 日

達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議に参加する家族が少ない	多くの家族に興味を持っていただき、利用者様の安心とより良いサービス提供に活かすことのできる、意義のある会議開催につなげる	家族の方に運営推進会議を知って頂けるよう、毎月発行している便りに運営推進会議の要約した内容記載や、来苑時に全職員で話を行うなど、運営推進会議について興味を持っていただく体制を構築していく	1ヶ月
2	33	重度化や終末期に関する話し合いや対応に関する同意書について、サービス利用の初期の段階からできていない	重度化や終末期に関して利用者、家族、事業所全職員が方針を共有できる取組みを行い、理解したうえで同意書を交わすようにする	同意書の書式をわかりやすく、また内容を深く開けるよう、書式の変更を行う。また、サービス利用初期段階で、利用者、家族、事業所、主治医側など関係者と共に、方針を共有できる体制を構築していく	2か月
3	35	災害対策として、備蓄が少ない	あらゆる災害対策において、必要最低限の備蓄品を備えていく	食料品や毛布など最低限必要な備蓄を調べ、備蓄を行う。備蓄品には賞味期限等があるので、賞味期限が近くなった品物などは、利用者と共に食べていく機会と併せ、災害に関する話などをしていく	1ヶ月
4	10	利用者・家族の意見や要望を今以上にケアや運営に反映していかなければいけない	利用者・家族の意見や要望を今以上に反映できるよう対策をとる	利用者・家族との信頼関係作りと、意見や要望を言いやすい関係作りを努める。また、上記にも書いた、運営推進会議のご家族への参加を促進し、多くの家族で行える事で、意見や要望を反映できるようにする	3ヶ月
5	1	法人の経営理念だけでなく、事業所理念を地域、家族の方や職員にも浸透できるよう努めなければならない	事業所理念を家族や全職員が共に理解し、地域の協力を頂きながら、利用者の日々のケアに活かすことができる	まずは、全職員が中身を共有でき理解できケアに活かす体制を作る。その上で各人が家族や地域の方々に説明でき、地域に根付いた日々のケアサービスが提供できる体制を構築していく	1ヶ月

自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。